

師の御心を
かたう存じます。

日暮すに御夢よりあゝいのがたは

水より。あはるうとも師自らの

深心と祈つてぬやう。さうして力強く

一定の未来へ歩み出してまいらんことを。

私も相違なくとやかくしてぬやう。

時の妻が久し振りにたゞぬやう。

あら、ごたくしたるを送つておまして、

たにうあ人が所換がたけを申しあげます。